



平成 29 年 8 月 21 日

各位

会 社 名 株 式 会 社 エ ル テ ス
代 表 者 名 代表取締役社長 菅原 貴弘
(コード番号:3967 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理部長 松林 篤樹
(TEL. 03-6550-9280)

本日の適時開示資料に関する補足説明

本日開示いたしました以下の適時開示資料について、添付のとおり補足させていただきます。

本日付公表の適時開示

- 子会社設立に関するお知らせ
- 第三者割当による新株予約権の発行及び時価発行新株予約権信託の導入に関するお知らせ
- 募集新株予約権(有償ストック・オプション)の発行に関するお知らせ
- 臨時株主総会開催及び定款の一部変更並びに取締役の選任に関するお知らせ
- 連結決算への移行並びに連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ

添付資料) 本日の適時開示資料に関する補足説明資料

以 上

本日の適時開示資料に関する補足説明資料



2017年8月21日

株式会社エルテス

本日開示のトピック

子会社の設立

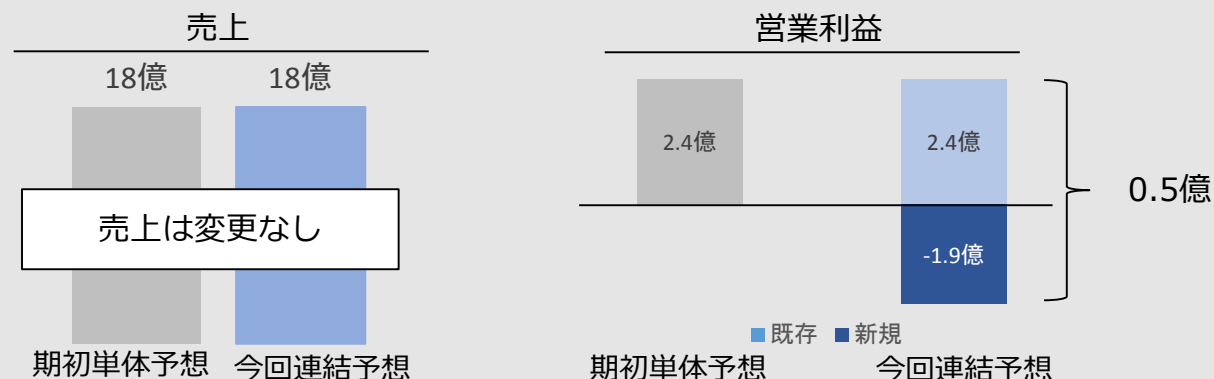
- オリンピックに向けたイベントセキュリティの需要増加を見込み株式会社エルテスセキュリティインテリジェンスを設立。元警察庁警備局長の金重凱之氏を社長に招聘。
- デジタルリスク分野のサービス、テクノロジー拡充を目的に投資子会社である株式会社エルテスキャピタルを設立。

新任取締役候補の選任

- 元防衛省防衛審議官である三村亨氏を新任取締役候補者として迎え、パブリック分野を強化し、新規分野の立ち上げを促進。なお、10月開催の株主総会における承認を経て正式に決定される予定。

連結決算開始に伴う業績予想発表

- 堅調な既存分野を背景に、新規分野の早期立ち上げを狙い先行投資をより強化する。



新株予約権の発行

- 中長期的な業績拡大及び企業価値の増大を目指すため、業績目標の達成を行使条件とする新株予約権の発行。時価発行新株予約権信託を活用。

新規分野への先行投資

既存分野のソーシャルリスク事業が堅調に推移しているため、次の成長分野への先行投資を行う

事業領域

先行投資の取り組み

既存分野

- ネット炎上対策を中心としたソーシャルリスク事業
- 全社共通基盤となるバックオフィス、インフラ分野

業績堅調領域

- 人工知能を活用したリスクスコアリング、リスク投稿検知の効率化を推進
- 全社基盤構築のためのERPの導入
- セキュリティインフラの強化

新規分野

- イベントセキュリティ、海外テロ情報分析、デジタル信用調査などのOSINTを活用した情報分析サービスおよび危機管理対応支援事業
- ログ分析により内部起因の情報漏洩対策を提供するリスクインテリジェンス事業
- 他社とのアライアンス推進、投資事業

先行投資領域

- **元防衛省防衛審議官の三村亨氏**を新任取締役候補者とし、パブリック分野を強化
- オリンピックに向けイベントセキュリティサービスの強化のため**元警察庁警備局長の金重凱之氏**を新設子会社であるエルテスセキュリティインテリジェンスの社長に招聘
- 新規事業開発のための試験研究、デジタル信用調査システムの開発を加速

連結営業利益予想の考え方について

